

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対策（イベント等）の延伸について

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、NHKでは、2月26日から、公開番組の無観客による収録やイベントの中止などの措置を取ってきましたが、現在の感染状況等をふまえ、以下の対策を、5月31日まで継続することといたします。

- 全国各地で開催する予定の公開番組については原則中止とする。地元自治体など共催者等がある場合には、感染拡大防止に向けたNHKの取り組みの趣旨を丁寧に説明し、理解を得ながら、個別に対応していく。
- イベントについては、NHKの施設で行うものは、会館公開を含めて、原則として中止・延期とする。それ以外の場所でのイベントで、地元自治体など共催者等がある場合には、取り組みの趣旨を丁寧に説明し、理解を得ながら個別に対応していく。
- スタジオパーク・放送博物館・NHK プラスクロス SHIBUYA・NHK アーカイブス 川口公開施設は全面休館とする。全国の放送局でも原則として窓口でのお客様対応を休止するが、各局の電話対応は継続する。
- 営業現場においては、各地方自治体の外出自粛の要請等をふまえ、当面、全国の地域において、訪問活動を自粛する。今後も、各地方自治体の動向を注視し、状況に応じて適切に対応していく。
- 視聴者のみなさんの窓口となる「ふれあいセンター」は、体制を縮小し業務継続、情報提供等に対応する。
- なお、NHK内の取り組みとしては、時差出勤や在宅勤務のより一層積極的な活用、入館時の体温チェック、WEBを利用した会議・打ち合わせなどの実施、不要不急の出張の取りやめなど、感染防止対策を引き続き推進していく。

※6月以降の対応については、感染状況や政府・自治体の対応、専門家の見解などを踏まえて判断していきます。